



1 補助事業の概要

(1) 事業目的及び実施内容

XR グラスを 5G 通信のメリットを活用し、製造現場のデータ収集する DX ツールを開発する。

(2) 開発した製品・サービスの概要

Microsoft 社の Hololens2 を利用した製造現場の DX ツール及び、AI を利用したバックエンドシステム。

(3) 5G の活用ポイント

XR グラスの課題である、処理性能・入力操作・コストを、5G のメリットである、高速通信・低遅延といった特徴を利用し、解決しました。

2 今後の事業化に向けた取り組みについて（事業化スケジュールや活動方針等）

事業化に向けて、製造現場での実証実験を計画しています。

現在、5G エリアで、協力していただける、製造現場を検討中です。

令和4年11月頃からサービスをリリース予定で進めております。